

大変お世話になっております。国際公共調達情報プラットフォームの事務局です。

国際公共調達情報プラットフォームのメールマガジン第 100 号をお送りします。
おかげさまで 100 号を迎えることができました。日頃からのご活用を改めて厚く御礼
申し上げます。

.....

■ 本号の内容

- ・「WHO から、UNICEF・UNFPA・WHO・サプライヤ・メーカー合同会議のお知らせ」
- ・「WHO より、世界保健総会で加盟各国が国際保健規則の改定案に合意を発表」
- ・「WHO が、世界保健に対する 2025-2028 年の戦略投資案を発表」
- ・「WHO より、結核データの生成と使用に関する統合ガイダンスを発表」
- ・「WHO より、薬剤感受性結核の治療における投与ガイドラインの提案募集のお知らせ」
- ・「世界銀行から、アルバニア向けデジタルビデオ皮膚鏡の入札情報のお知らせ」

.....

はじめに、WHO からの案内をお知らせします。

.....

■ 「WHO から、UNICEF・UNFPA・WHO・サプライヤ・メーカー合同会議のお知らせ」

2024 年 12 月 2 日から 6 日までデンマークのコペンハーゲンにて国連児童基金
(UNICEF)、国連人口基金 (UNFPA)、世界保健機関 (WHO) とサプライヤーおよびメ
ーカーが参加する合同会議を開催します。

合同会議のテーマ、議題、登録などの詳細な手順については、後日発表予定です。
登録は 2024 年 6 月/7 月にどなたでも可能です。

合同会議に関するご質問は prequal@who.int までご連絡下さい。

詳細は以下の URL をご確認ください：

<https://extranet.who.int/prequal/events/save-date-2024-joint-unicef-unfpa-who-meeting-manufacturers-and-suppliers>

■「WHO より、世界保健総会で国際保健規則の改定案に合意を発表」

2024 年 5 月 27 日から 6 月 1 日まで、第 77 回世界保健総会（World Health Assembly：WHA）が実施され、最終日の 6 月 1 日、WHO および 194 の加盟国は国際保健規則（2005）

（International Health Regulations：IHR）の改正案に合意しました。

改定の焦点はパンデミックを含む公衆衛生上の緊急事態に対する世界的な準備、監視、対応の強化です。

IHR の主な改定予定内容は以下です。

・パンデミック緊急事態（Pandemic emergency）の定義の導入

「パンデミック緊急事態」の定義を以下のように定め、すでにパンデミックになっている、またはパンデミックになるリスクがある事象に対応して、より効果的な国際協力を促す。

「複数の国に、または複数の国の中で 広範囲に広がっている、または広がっているリスクが高い、それらの国の医療制度の対応能力を超えている、または超えるリスクが高い、国際交通や貿易の混乱を含む、重大な社会的/経済的混乱を引き起こしている、または引き起こすリスクが高い、政府全体および社会全体のアプローチによる、迅速で公平かつ強化した協調的な国際的行動を必要とする伝染病」

・医薬品や資金へのアクセス強化に関する連帯と公平性

中核的能力の開発、強化、維持を含む、開発途上国のニーズと優先事項に公平に対処するために必要な資金の特定とアクセス、および、その他のパンデミック緊急事態の予防、準備、対応関連の能力を支援するための調整金融メカニズムの設立。

・改正規則の効果的な実施促進のための締約国委員会の設立

IHR の効果的な実施のために締約国間の協力を促進

・国家 IHR 局（National IHR Authorities）を設立

各国内および各国間の規則実施の調整・改善を行う各国当局の設置。

詳細は以下の URL をご確認ください：

<https://www.who.int/news/item/01-06-2024-world-health-assembly-agreement->

reached-on-wide-ranging--decisive-package-of-amendments-to-improve-the-international-health-regulations--and-sets-date-for-finalizing-negotiations-on-a-proposed-pandemic-agreement

■「WHO が、世界保健に対する 2025-2028 年の戦略投資案を発表」

WHO は WHA 開始に先立ち、世界保健に対する戦略投資案である "All for Health, Health for All: investment case 2025-2028" を発表しました。

これは 2025 年から 2028 年の期間で WHO の活動を通じた資金提供の戦略投資案であり、健康の提供、促進、保護というテーマを通じて、WHO が加盟国やパートナーと協力して新たに 4,000 万人の命を救うことを目指します。

この投資案は WHO の第 14 次一般業務計画（GPW14、General Programme of Work）に基づいて作成されています。

WHA では、投資ラウンドの成功に向けて加盟国やパートナーが集結し、WHO の財政的安定性を支援することを強調しました。

また、ブラジル（G20 開催予定国）、カタール、フランス、ドイツ、ノルウェーなどが当戦略投資案に対する、ハイレベルの政治的支援と資金提供の意思を示しました。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/news/item/26-05-2024-who-launches-its-first-investment-round-to-sustainably-finance-its-health-for-all-mandate>

<https://www.who.int/news/item/28-05-2024-who-s-investment-case-launch-draws-expressions-of-support--pledges-to-sustainably-finance-four-year-strategy>

All for Health, Health for All: investment case 2025-2028 の投資案

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240095403>

第 14 次一般業務計画（GPW14）

<https://www.who.int/about/general-programme-of-work/fourteenth>

■「WHO より、結核データの生成と使用に関する統合ガイダンスを発表」

WHO は結核データの生成と使用に関する統合ガイダンス「モジュール 1：結核サーベイランス」を発表しました。

このガイドラインは、WHO の結核終息戦略、結核のスクリーニング、予防、診断、治療に関する WHO ガイドライン、および 2023 年の結核に関する国連ハイレベル会合での公約に照らして、結核サーベイランスの世界的標準化を継続的・維持するために作成されました。

2024 年版である本ガイドラインは、2013 年以降に実施された 100 件超の結核疫学調査で得られた結核サーベイランスに関する教訓に基づいて作成されておりその要約も含まれています。

また、包括的なパッケージとして最新のガイダンスと、結核サーベイランスに関連する WHO の関連製品、ツール、ドキュメントをまとめています。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240075290>

■「WHO より、薬剤感受性結核の治療における投与ガイドラインの提案募集のお知らせ」

WHO の世界結核プログラム（GTB）は、第一選択薬の最新の投与ガイダンスの作成に当たり、薬物動態（PK）エビデンスと薬理学モデルのレビューを実施します。

レビューに当たり、リファンピシン、イソニアジド、ピラジナミド、エタンブトールの薬物動態と、各パラメーター（年齢、併存疾患、体重など）を考慮した薬理学モデルを開発およびテストを行い、投与戦略を提案する専門家/専門家グループを公募します。調査結果は、薬剤感受性結核の最新の投与ガイダンスを作成する成人および小児の結核薬の投与に関する技術諮問グループ（TAG）がレビューを行います。

作業と要件の詳細については、コンセプトノートと業務委託条件を確認してください。

関心のある提案者は、提案書を事務局 verkuijls@who.int に送信ください。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/news-room/articles-detail/call-for-proposals-dosing-guidance-for-rifampicin-isoniazid-pyrazinamide-and-ethambutol-for-the-treatment-of-drug-susceptible-tuberculosis-in-adults-and-children>

○応募締切

令和 6 年 6 月 30 日

.....

最後に、世界銀行からの案内をお知らせします。

.....

■「世界銀行から、アルバニア向けデジタルビデオ皮膚鏡の入札情報のお知らせ」

世界銀行はアルバニアにおける「保健システム改善プロジェクト」に関連して、病院向け医療機器としてデジタルビデオ皮膚鏡の入札を開始しました。

入札者は、同性能の製品の 3 年以上の製造経験を所持すること、その他トレーニング、メンテナンスの要件をクリアする必要があります。

詳細は以下のリンクをご参照ください：

<https://projects.worldbank.org/en/projects-operations/procurement-detail/OP00294140>

○応募締切

令和 6 年 7 月 25 日

.....

本号は以上となります。

国際公共調達に関するご相談をお待ちしております。相談内容は、事務局より回答を差し上げることや、内容によりましては、専門家やサポーターからのアドバイスを提供する用意がございます。

また、ご相談の内容に応じて、秘密保持契約（NDA）を締結する準備もございますので、具体的なご相談をぜひお寄せくだされば幸いです。

相談はプラットフォームの専用フォーム（「相談申し込み受付中」のバナーより）から、

ないしは事務局（ipp@nri.co.jp）まで直接お問い合わせください。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：株式会社野村総合研究所内 国際公共調達プラットフォーム事務局
Email: ipp@nri.co.jp （窓口担当：小池）

本メールマガジンのバックナンバーは次のサイトよりご確認ください。

https://ippip.jp/content_7.html

配信停止をご希望される場合は、お手数ですが「配信停止希望」と件名に入力の上、事務局（ipp@nri.co.jp）までご連絡をお願い申し上げます。

本事業は「令和4年度開始厚生労働省委託事業」に基づいて実施しております。

このメールには、本来の宛先の方のみに限定された機密情報が含まれている
場合がございます。お心あたりのない場合は、送信者にご連絡のうえ、
このメールを削除していただきますようお願い申し上げます。

PLEASE READ: This e-mail is confidential and intended for the named recipient only.
If you are not an intended recipient, please notify the sender and delete this e-mail.
